

令和6年度 第2回学校運営協議会 議事録

日時：令和6年12月3日
(9:45～11:30)
場所：小部小学校開放教室

○ 前半

1. 学校長あいさつ

忌憚のないご意見を

○ 授業参観（～10:30）

○ 後半（議事 進行代理：校長）

I 熟議

1. 「学校のきまり」について

・登校時刻が8:00から8:15と決まっており、8:00になるまでは門の中に入れていないことになっている。昔は早く来ても教室に入れていたが、今の子供たちは門の外でおとなしく待っている。道路状況等大丈夫なのかなと感じている。

⇒コロナ禍以降、業務改善の流れもあって多くの学校で同じように対応している。

我々教員の勤務時間は8:15～17:00の7時間45分と定められている。現在8:00に子供たちが登校するので、早い教員では7:30頃から出勤して受け入れ準備を行っている。働き方改革のため、このように日常的な超過勤務の職務命令は出しにくい。かといって勤務時間を前倒しして8:00～16:45の勤務時間に変えるやり方もあるが、教員それぞれの家庭事情も考えるとなかなか難しいところである。

一方で、早朝受入れの試行が始まっている（市内5校程度）。地域人材を活用し、登校時刻より早く登校する児童への対応を行っている。その結果を踏まえて今年度末には方向性が出るのではないかと思う。

※見直しに関して

⇒プログラム委員会の児童から全校生に投げかかていく形を取りたい。ある程度大人がルールを敷いてあげる必要はあるが。

・昼休みの過ごし方や遊びのルールからどうするかから考えるようにすると、子供たちも考えやすいのではないか。

・ボールの使い方について、「バスケットボールは5年生から」「バレーボールは4年生から」と明記されているのは？

⇒体育学習で使う用具に合わせて決めている。本来ならば学年に関係なく使わせた

あげたいところではあるが、狭い運動場で多くの子供たちが遊ぶので、やむを得ず制限している。

⇒他校の状況ではあるが、ピアスや毛染めを制限できない学校もある。

- ・合唱団の児童 2 人が染めてきていた。親の分が余ったからついでに染めたとのこと。親としてどうなのかと思った。

- ・高学年ぐらいになると「〇〇ちゃんがしてるから」と言ってくることもある。女の子は飾ることが好きな子が多いし、憧れる年齢でもある。そのことで風紀が乱れなければよいのだが。

- ・海外から受け入れた子供でも、ピアスや毛染めをしている子がいると聞く。

⇒海外からの受入れ児童については、文化の違いや宗教上の理由で、なかなか指導が難しいケースが散見される。ただ、学校としてはピアスの場合「体育の時間は危ないから外そうね」とは言えるので、子供の安全を守る方向での話をしていきたい。なお、本校の場合は良識的な保護者が多いので、特に大きなトラブルにはなっていない。

- ・卒業式の袴については市教委からも、親向けにすぐ一着で通知がされている。10年ぐらい前から少しずつ増えてきている印象。派手な模様が多いし丈も長いので見ていてどうなんだろうと思っている。

⇒とにかく、着慣れていない子が多いのでトイレが大変だしすぐに着崩れる。帯の締め付けが苦しくて式の途中で気分が悪くなる子もいた。通知が出ているにも関わらず当日になって袴で参加されると、式が終わるまで心配は尽きない。

- ・子供たちの遊んでいる様子を見ていると、チャイムが鳴る前にぞろぞろと教室に向かっていく。時間を守ろうという意識が見られた。

⇒子供たちに時間を守らせるためには、まず大人が時間を守ろうと意識している。チャイムが鳴ったらすぐに授業が終われるように、授業の進め方にも意識して取り組んでいる。

2. 音楽会について

※DVD 販売について⇒保護者負担軽減のため、市教委からも廃止の方向での検討するようにと通知が来ている。そのため、今回は保護者アンケート (Q4) にその旨の設問を増やした。回答を見ると 6 割を超える保護者 (回答者) がビデオ販売の継続を希望している。

- ・販売をなくして保護者の撮影を可能にすると、座席の問題が発生するかと。前の人々が撮影することで後ろの人が見えなくなる。DVD 販売がされていなかった時期は、前列は殺気立っていたのを覚えている。

- ・ビデオ越しだと画面を通してしているので撮影している部分しか見られない。生で見に来ている値打ちがないように感じる。
- ・DVD 販売を一度廃止すると、再開するのは難しいのでは？そう簡単にはやめられないと思う。
- ・コロナ前は全学年鑑賞可だったので会場が親でいっぱいだった。運動会も同じで、講堂や北校舎1階の教室を開放していただいていたが、それでも児童席にはみ出すくらい保護者があふれかえっていた。特に音楽会は音だけしか聞こえず、子供がどんな様子で演奏しているのか何も見えなかった。今の鑑賞・観覧の方法は余裕があってよいと思う。
- ・アンケートの回答に DVD の値段が高いとの記述があったが、全学年の演奏を見ることができるので、お得だと思う。高いとは思わない。

⇒コロナ禍以降、学年ごとに鑑賞にしているので、会場に余裕ができています。ゆっくりとみてもらえるのならよいかと思っています。

DVD 販売に関連して、今までいろいろなことで学校がお世話をしすぎていたのではないかと思う。だからといって急にやめるとハレーションを起こすので、慎重に見極めて対処したい。

行事のあり方も、今までの形でよいのか？児童数が減ってきている中で、実施方法についても一考の余地がある。検討を重ねながら進めていきたい。

3. その他

- ・授業を参観して感じたこと：5年生の授業で子供がプリントに「6年生になったらかけてほしい言葉」というのを書いていた。いろいろ書いている中で「掃除を頑張っていると言われたい」という子がいた。文字にすることで、そういう意識で行動することになる。良い目標だと思って感心した。
- ・掲示物が多いのにびっくりした。教室、廊下いろんなところに貼っているが、子供がよく見ている。子供たちに見せる工夫があった。
- ・発達の段階に応じて、自分の思いをきちんと書くことができるなど、きめ細やかな指導が積みあがっているのがよくわかる。
- ・最近、子供が ICT 機器を活用して学習に取り組んでいる。おぶスタ（じぶん学習）では、自分の調べたいことをスマホで調べ、タブレット（児童用端末）にまとめている。
- ・最近では連絡帳を書かずにタブレット上で連絡する学年・学級もある。しかし、親は ID やパスワードを知らないなので、子供がいないと連絡内容を確認できない。
- ・タブレット上での連絡と並行して、1週間分の予定表を印刷して紙で配ってくれる

学年もある。図工でいる物などは数週間前から知らせていただいているので助かっている。

II 諸連絡（教頭）

1. 次回予定について

第3回は1月末から2月はじめを予定。予備案内で日程調整の後、案内状を発送する

2. 卒業式

3月21日（火）

後日案内状を発送するので、是非子供たちの門出を祝っていただきたい。